



株式会社 Kyulux と英 Nanoco 社が次世代ディスプレイに関する 共同開発契約を締結

カドミウムを使用しない量子ドットと TADF とを組み合わせた
QLED-OLED ハイブリッド技術による、従来技術を遙かに超えるディスプレイの創造

2017 年 5 月 22 日

次世代の有機 EL (OLED) の技術開発において世界をリードする株式会社 Kyulux (本社：福岡県福岡市) は、カドミウムを使わない量子ドットによるディスプレイ (QLED) の開発と製造で世界をリードする Nanoco 社 (ロンドン証券取引所上場、ティッカー：NANO) (本社：英国マンチェスター) との共同開発契約を締結しました。

この共同開発契約において、Kyulux が保有する熱活性化遅延蛍光 (TADF) および Hyperfluorescence 技術と、Nanoco 社が保有するカドミウムを使用しない量子ドット (CFQD) 技術とを組合せた、次世代の OLED と QLED のハイブリッドディスプレイの開発に取り組みます。

共同開発によって、ディスプレイの輝度と高純度の発色の実現にとどまらず、パネルメーカーにとってはより安価な製造技術を、ユーザーにとってはより低消費電力を実現できるディスプレイをめざします。

Kyulux の代表取締役 CEO、佐保井久理須は「Nanoco 社との共同開発によって、ディスプレイ技術が飛躍的に進み、輝度や色再現性だけでなく低コストで低消費電力を実現できる次世代技術の開発を推進できます。将来、高画質と大面積を両立できるディスプレイを実現できる技術として期待しています」と述べています。

Nanoco 社の CEO、Michael Edelman 氏は「ディスプレイ業界における技術開発をリードする 2 社が共同開発に取り組むことができ大いに喜んでます。最高の QLED と最高の OLED 技術を組み合わせることで、世界最高のディスプレイを提供できると信じています。当社は現在の技術を計画どおりにディスプレイ市場に提供する能力に大きな自信を持っています。イノベーションは Nanoco の中核であり、このパートナーシップは、支出を増やすことなく、ディスプレイ市場に最先端の技術を提供する既存の戦略を補完するものです」と語っています。

今回の共同開発契約により、Kyulux と Nanoco 社はこの将来のディスプレイ技術を共同開発して販売する予定です。

Nanoco 社について

Nanoco 社 (ロンドン証券取引所上場、ティッカー：NANO) は、ナノテクノロジーの力を活用して、より明るく持続可能な未来を創り出しています。画期的な科学に基づく Nanoco 独自の製造プロ

セスにより、カドミウムを使用しない CFQD®量子ドットの大量生産を可能とし、以下のような用途に使用されています。

- LCD ディスプレイ：Nanoco 社の CFQD®量子ドットは、有害な化学物質を家庭に持ち込むことなく安心に、次世代のカラーパフォーマンスとエネルギー効率を提供します。
- 照明：Nanoco 社の CFQD®量子ドットは園芸に使用され、植物の成長を安全に加速させるために使用されています。
- ヘルスケア：Nanoco 社の CFQD®量子ドットは、バイオイメージング分野における新しい救命用との可能性を切り開いています。
- ソーラーパネル：Nanoco 社の CFQD®量子ドットは、印刷可能な太陽光インクに組み込まれ、将来の薄型かつ高効率、低コストの太陽電池に活用されます。

Nanoco 社はドイツの Dow Chemical Company、ドイツの Merck、台湾の Wah Hong Industrial Corporation との非独占的な製造およびマーケティングライセンス契約を締結しています。Nanoco 社は、これらのパートナーおよび英国ランコーンにある自社製造設備により、カドミウムを使用しない量子ドットの世界最大の製造エコシステムを構築しています。

Nanoco 社は 2001 年に設立され、本社を英国マンチェスターに置き、米国子会社の Nanoco Inc. をマサチューセッツ州コンコードに設置しています。Nanoco は独自のイノベーション・エンジンと買収により、特許取得済みの世界的な知的財産ポートフォリオを構築し続けています。

Nanoco 社はロンドン証券取引所のメイン市場に上場しています（ティッカー：NANO）。詳細については、www.nanocogroup.com をご参照ください。

Kyulux について

Kyulux は、次世代有機発光ダイオード（OLED）技術である TADF の開発と提供のリーダーです。Kyulux は、ディスプレイおよび照明産業のメーカーに、TADF および Hyperfluorescence ベースの OLED 材料およびソリューションを開発、販売しています。

Kyulux は 2015 年に設立され、九州大学およびそのパートナー企業により過去 7 年間に開発された大規模な TADF 知的財産ポートフォリオに対して、独占的または共同独占的使用権を所有しています。Kyulux は、ハーバード大学で開発された化学探査のための最先端の深層学習ベースの人工知能技術のライセンスも取得しています。

Kyulux の共同設立者であり TADF 技術の発明者である安達千波矢教授は、OLED 技術の世界的研究者として広く認識されており、世界中の消費者が日常的に使用しているすべての世代の OLED 材料の主要な開発者であります。

Kyulux は本社を福岡県福岡市に置き、また米国マサチューセッツ州ボストンに高度な研究開発センターを設置しています。詳細については、www.kyulux.com をご覧ください。

連絡先：

株式会社 Kyulux

info@kyulux.com